

カプセルホテル「ナインアワーズ」

「宿泊再生事業」の3号4号案件についてのご案内



都市生活者に向けたトランジットサービスを提供するカプセルホテル「ナインアワーズ」を、全国13店舗、その他ホテル7店舗を運営する株式会社ナインアワーズ（東京都千代田区、代表取締役ファウンダー 油井啓祐 / 代表取締役 CEO 松井隆浩）は、宿泊再生事業（*1）の3号案件として「神戸クアハウス」、4号案件として「金沢カプセルホテル武蔵町」の再生を開始します。

新型コロナウイルス感染の再拡大の懸念が広がり収束の目処が見えない中、ホテル業界への影響は過去に例を見ないほど甚大であり、現状のままでは事業継続が難しくなる運営会社が急増しかねない状況です。当社は今まで培ってきた企画力・運営力を通じて、これまで従来型のカプセルホテルやビジネスホテルの再生・コンサル事業を累計8店手掛けて、いずれも受託後2年内外で最高益を達成して参りました。運営者が退去するホテル資産をリユースすることで、社会の機能として再生することを目指します。

この度、宿泊再生事業の3号案件として、1991年設立から地元や全国のサウナファンに愛される神戸ウォーターで有名な「神戸クアハウス」にて主にサウナ集客について支援いたします。現スタッフの方々との協力のうえ、より良い施設を目指してまいります。既存施設を維持しながらも、サウナ・温浴の強化を実施、既存施設で培ったイベント企画やプロモーションを行ってまいります。

また、宿泊再生事業の4号案件として、2021年7月12日を開業目標に「金沢カプセルホテル武蔵町」の再生に着手します。既存施設を維持しながら旧運営会社から引き継いで運営を開始いたします。両案件ともにナインアワーズ事業にて開発したシステムやマーケティングノウハウ、および無駄のないミニマルなオペレーションを駆使して事業収益最大化を目指してまいります。

（*1）ナインアワーズ宿泊再生事業：

既存運営会社の事業継続が難しい施設を対象に、既存ブランドを維持しながらナインアワーズが事業開発で培ったノウハウを用いて運営に介入、事業再生を請け負う。【再生案件事例】2019年以前：大阪/心斎橋（140室）、東京/神田（100室）、千葉中央（144室）、大宮（36室）、蒲田（284室）、川崎（194室）
2020年以降：新宿（1号案件 436室）、横浜（2号案件 169室）

3号案件：神戸クアハウス 概要

保有者 株式会社神戸ウェルネスサポート
所在地 神戸市中央区二宮町 3-10-15
最寄駅 JR三ノ宮駅より徒歩 8分
運営開始日 2021年4月から（改装は6月を予定）
部屋数 127室（男性91室、女性36室）
URL <https://kobe-kua-house.com/>

4号案件：金沢カプセルホテル武蔵町 概要

保有者 株式会社あるぺん村
所在地 石川県金沢市武蔵町 1-17
最寄駅 JR金沢駅より徒歩 10分
運営開始日 2021年7月12日を予定
*新型コロナウイルスの感染状況にて変更する可能性有り
部屋数 120室（男性XX室、女性XX室）
URL <https://www.kanazawa-capsulehotel.com>

ナインアワーズ 会社概要

会社名 株式会社ナインアワーズ
代表者 代表取締役ファウンダー 油井啓祐
代表取締役 CEO 松井隆浩
本社所在地 東京都千代田区神田錦町 3-19-1 不二ラテックスビル7F
設立日 2013年8月
資本金 45,000,000円
業務内容 「ナインアワーズ」および既存カプセルホテル等の
運営・コンサルティング事業
URL ninehours.co.jp

本件に関するお問い合わせ先 ナインアワーズ PR担当：デイリープレス Email:press@ninehours.co.jp